

【本事業に係るこれまでの経過概要】

平成29年 6月 事務レベルで本事業のスケジュール感を作成

平成30年 8月 若手職員によるプロジェクトチームを発足

令和元年 8月 課長等で構成される庁内検討委員会を発足

〃 **11月 庁舎改築周辺整備事業検討委員会（19名）を設置**

構成：学識経験者、町議会議員、公共的団体の役員、公募委員等

内容：役場庁舎の建て替えにあたり、周辺整備を含めた新庁舎のコンセプト、規模、機能等の検討を行うための委員会であり、基本方針や基本計画策定にも携わった。（令和5年2月までの間全9回）

令和2年 9月 新庁舎に関する住民アンケートの実施

令和3年 3月 庁舎建設及び周辺整備基本方針 策定

〃 8月 プロポーザル審査委員会一次審査（20者参加）

〃 9月 プロポーザル審査委員会二次審査（7者参加）

●最優秀提案者：山下設計・三浦慎建築設計室 設計共同体

〃 11月 基本計画・基本設計策定委託 契約・着手

令和4年 4月 関係機関・団体との意見交換会

〃 5月 複合施設検討委員会設置

〃 6月 住民を対象としたワークショップを計4回開催

〃 7月 庁舎建設及び周辺整備基本計画（案）」に対する意見募集

” 庁舎建設及び周辺整備基本計画 策定

” 10月 新庁舎窓口スタイル検討ヒアリングの実施（各課対象）

令和5年2月 庁舎改築周辺整備事業検討委員会で土屋町長より事業凍結、

半年を目途に見直しの方向性を打ち出すことが示された。

” 3月 新庁舎建設工事基本設計 策定

” 5月 事業見直しの方向性を検討するための組織として「軽井沢町

庁舎改築周辺整備事業見直し委員会（9名）」を設置

構成：学識経験者、町職員

内容：見直し方針の検討（令和5年8月までの間に4回開催）

” 6月 議会「庁舎改築周辺整備事業検討特別委員会」にて事業進捗

を報告・意見収受

” 8月 「見直し方針（案）」パブリックコメントを実施

【結果】51件（47名：30代～80代以上）の意見投稿

” 「見直し方針（案）」住民説明会

（中央公民館、新軽井沢会館、追分公民館）参加者延べ90名

” 9月「庁舎改築周辺整備事業見直し方針」策定・公表

” 公募委員などを含む新たな組織として「庁舎改築周辺整

備事業推進委員会」を設置

” 10月 團紀彦氏を訪問の上、事業の見直しについて相談

” 11月 庁舎改築周辺整備事業推進委員会の公募委員を選任（応募者

21名から6名）